

「保険のない愛」

つい先日、届いた E メールに「愛の告白に”保険”をかけていないか」という記事へのリンクが貼られていました。自分は「愛の告白」とかも無縁の生活をしていますが（あ、妻にはこれからずっと告白をし続けなければいけませんね・・・）、教会に来る中高生たちにも分かる話をしなければと思っていて今日このごろ、迷わずリンクを開いて読んでみました。

クリックして出てきたのは「愛の告白に“保険”をかけていないか ～その営業トーク、ちょっと待った！ 顧客は断りやすい方を断る～」という（日経ビジネスオンライン 2017 年 2 月 22 日付高橋浩一氏）文章です。中身は、若い子たちの告白の話ではなく、営業トークの話でした。おそらく「顧客は断りやすい方を断る」という題だったら、クリックする人の数はずっと少なかったでしょうね。その題のつけ方に唸りました。内容はこんな感じです。愛の告白をする時に「もしダメでも、いい友達でいたい」というのと、「とにかく付き合って欲しい」というのと相手はどう感じるだろうか、「断られても、いい友達でいいのは、聞こえはいいかもしれないけれども、相手には断る口実を作るだけじゃないか、セールストークでも同じことしてないか？ 商品を売り込んだあとに「今回ダメでも、これからよろしくお願いします」と、断られた時に逃げ道を作って保険をかけるようなことは止めた方がいい、と記者は言うのです。

読んでみて、セールストークでは、それもありかも（いや、やっぱりないかな？）かもしれませんが、恋愛では「いい友達で・・・」というのは単に断る方の口実で、告白する方はそんなことは考えられないよね、と思いました。そして、神さまの私たちに對する思いはどうなんだろうかなと思いました。

聖書の中にイエスが、私たちを「友」と呼んでいるところがあります。たとえば、「わたしはもう、あなたがたを僕とは呼ばない。僕は主人のしていることを知らないからである。わたしはあなたがたを友と呼んだ。わたしの父から聞いたことを皆、あなたがたに知らせたからである。」（ヨハネ 15:15）しかし、それは単に告白を断る時に使う「いい友達」のレベルではありません。心の中にあること、何でも語り合える固い友情に結ばれた深い信頼関係のようなものです。イエスは自分の命までかけて、私たちを愛してくださっています。

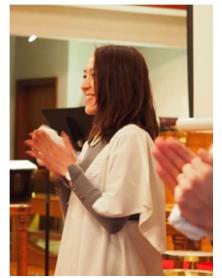
「主は、わたしたちのためにいのちを捨てて下さった。それによって、わたしたちは愛ということを知った。」

第一ヨハネ 3 章 16 節。

神さまは私たちと、付かず離れずの単なる「いい友達」でいたいと思っておられるのではありません。熱い思いで私たちを招いておられるのです。私たちと神さまとの関係は聖書の中でよく夫婦にたとえられています。すべてを共にし、喜びを与え、良きものも痛みも共に分かち合っていく関係です。神はあなたの人生と関わり、喜びと祝福で満たしたいと願っておられるのです。その神さまの熱い愛にあなたもお応えになりませんか？

「クリスチャンの夫と結婚して」

近藤令子



昨年 11 月、私はここ NJ 日本語教会で受洗させて頂きました。まだまだ歩み始めたばかりのベビークリスチャンの私ですが、私がどのように信仰に導かれたか証させて頂きたいと思います。

私が育ったのは、キリスト教とは全く縁のない家庭です。大晦日には除夜の鐘を聞き、年が明けるとその足で神社に初詣に行く、そんなよくある典型的な日本の家庭で、信仰というよりも日本古来の慣習を大切にしてきました。ですから、夫と知り合い、彼がクリスチャンホームで育ったクリスチャンであることを知ったときも実感がわかず、「へー、なんかカッコいいね！」と軽く受け止め、まさかこのことが自分の結婚生活に大きな影響を及ぼすとは思いませんでした。

そんな私が初めて教会に行ったのは、夫との結婚が決まる前後のことです。ここで、私は、大きなカルチャーショックを受けます。勝手にヨーロッパ風(?)の厳かな礼拝をイメージしていたのですが、行ってみてビックリ。想像とは正反対のポップな賛美、真剣にメッセージに聞き入り祈りを捧げる人々。まるで異世界に連れてこられた感じ。すっかり圧倒され、礼拝が終わるとドッと疲れて教会を後にしました。それでも、結婚後は転勤先の愛媛県に住むし、夫も礼拝はインターネットで見るといし、たまにお付き合いで行くぐらい別にいいかなと、特に気にせず結婚生活をスタートさせました。

しかし事態が変わったのは、長男が 1 歳になる頃、再び転勤で、愛媛県から夫の母教会のある神奈川県に帰ってきた時です。主人の家族と共に教会に行く機会が増え、また子供を教会に連れて行きたい夫の意向もあり、気がつく毎週のようになり礼拝に参加するようになりました。初めは私も嫁として教会に顔を出し、キリスト教のことを理解したほうがいいのかと思ひ、教会について行っていたのですが、「私達は神がつくって下さった。」「神が我々の罪を赦して下さった。」「私達は勝利している。」「救い」「聖霊」そういった言葉ひとつひとつに強い反発を抱くようになりました。「私を生んで育ててくれたのは神様ではなく私の両親。」「自分は決していい人間ではないけれど、神様に赦しを求めるほどの悪人でもない。」「いったい何に勝利しているというのか。」「救われなくても私は十分幸せに生きているから大丈夫。」「しかし、夫だけでなく夫の家族も通っている教会で、こういったことを口にするのは彼らの信仰を否定することになると思ひ、私はこれらの違和感や反発心を心の中にため込んでいきました。夫の家族はいつも私を温かく迎えてくれて、一緒に過ごす時間はとても楽しいのですが、「日曜日そのまま教会も一緒に行きましょう。」となると、私の心はずどんと重くなりました。教会に行くのが当たり前の夫の家族と、教会に行くのが憂鬱でしょうがない自分との間に大きな溝を感じ、次第に私の足は教会から遠ざかっていきました。

こうして、教会には主人と子供たちが通ひ、私は別行動をするという日曜日がスタートしました。私が教会に行かないことについて、夫も夫の家族も責めるところか、むしろ「なかなか

無い 1 人の時間。少しでもリフレッシュできるといいね。」という温かい言葉をかけてくれました。これで、問題解決！かと思いきや、私の心は全く晴れません。それどころか、心の中のモヤモヤは増すばかり。確かに子育てに追われバタバタする毎日の中で、1 人の時間は貴重です。でもこれは本当に自分が求めているものなのか。夫と家族になりたいくて、一緒に家庭を築きたくて結婚したのに、なぜ自分は毎週日曜日に一人で過ごしているのか。私が一緒に教会に行けばいいのだろうけれど、これ以上無理をすると私の反発心が夫や夫の家族に向いてしまいそうで、どうしても礼拝に行くことが出来ませんでした。このままでは、私がクリスチャンになる日なんて来るはずないし、夫とも一生わかりえることなんてないだろう。そんな風に諦めかけていた時、神様は全く思いもなかった方法で、私が教会に行くきっかけをつくって下さいました。主人が転職になり、家族でアメリカに引っ越すことになったのです。これは我が家にとって大きなサプライズでした。

海外引越しのダメージは想像以上に大きく、私はアメリカに到着した時、すっかり疲れきっていました。慣れない運転に、子供達の学校の手続きや病院探し、今まで当たり前に出ていたこと1つ1つにつまずき落ち込み苛立ちました。また子供達が、赤ちゃんの頃から過ごしてきた町や幼馴染と離れ、誰も知らない、それどころか言葉も通じない学校に通うことを考えると、胸が痛くてしょうがありませんでした。そんな中、本当に不思議なのですが、先に渡米していた夫がすでに通っていた教会に、私も行きたい！という気持ちがむくむくと湧いてきたのです。日本ではあんなに拒否していた教会。でも、この押しつぶされそうな不安から逃れたい。まさに藁をもつかむ思いでした。夫に付き合っただけではなく、嫁としてのいい顔をするためでもなく、本当に自分の意思で、心から教会に行きたいと思ったのです。この時、私が初めて教会に行ってから 9 年が経っていました。

初めてこちらの教会の門をくぐり、皆さんが「よく来たねー！」と笑顔で迎えてくれた時、私は心がずっと軽くなるのを感じました。今思えば、「アメリカによく来たね。」という意味だったと思うのですが、私には「教会によく来たね。」と言ってもらっているように聞こえました。神様を信じられない自分でも、私は私のままでここに居てもいいのだと思うことが出来ました。

教会やスモールグループでは、先生やクリスチャンの皆さんが、今まで私が心情的に受け入れられなかったこと、そして新生活への不安について親身に話を聞き、一緒に祈って下さいました。すると、私の中の不安やモヤモヤが消え、心が温かくなっていきました。教会に通いだしてから短い間に、様々な出会いや体験をさせて頂きましたが、中でも私に大きな影響与えたのはジョイジョイキャンプです。当初、子供達の送迎だけするつもりだったのですが、友人に「一緒にキッチンスタッフをやろう。」と誘ってもらい、急きょスタッフとして参加することになりました。暑い夏の盛り、元気いっぱいの子供達を相手にする 5 日間は、体力的にとっても大変だと思うのですが、スタッフの皆さんが本当に心からの笑顔で、子供達を喜ばせるために楽しそうに奉仕する姿は、私にとって衝撃でした。私は自分の子供がお世話になっている小学校の PTA ですら参加するのが億劫なのに、みんなを動かしているものは一体何なのだろう。みんなの信じている神様はどんなことを

言っているのだろう。それが知りたくなり、私は生まれて初めて聖書を手にとりました。

聖書を読み進めていくうちに、自分の内面が少しずつ造りかえられていくのを感じました。もちろん、難しくて納得できない箇所もありました。しかし、一つ気がついたことがあります。それは、私がずっと求めても得られないと思っていた愛は、神様から頂くべきものだったということです。私は子供の頃から今まで、誰かに評価してもらうことをモチベーションに生きてきました。「音楽やスポーツが苦手な分、このテストで良い点を取ったら親はほめてくれるかな。」「良い学校に入ればみんなはスゴイといってくれるかな。」「この資格を取れば、私は自分に自信を持つことが出来るかな。」「成果が出ると一瞬は満たされるけれども、また周りと自分を比較しては物足りなくなるという繰り返し。そんな生き方に疲れ、今度は「自分は頑張らないと愛してもらえないのか」、「頑張れない自分も受け入れてほしい。」そんなことを、身近にいる家族に期待しては、自分の思ったものが得られず、怒り悲しみ落ち込んできました。私はずっと、自分には罪はないと思っていたけれど、神様の存在を否定し、わが身を信じ、それによって不安定になることで、どれだけ大切な人達を振り回してきたのか、それこそが私の罪であると気がつきました。

そして、ルカ 5:1～11 に目が留まりました。漁師だったシモンに対してイエスは「沖へこぎ出し、網をおろして漁をしてみなさい。」と言われます。それに対して、シモンは「先生、わたしたちは夜通し働きましたが、何も取れませんでした。しかし、お言葉ですから、網を下ろしてみましょ。」と答え、そのとおりにしたところ沢山の魚がとれるのです。このシモンはまるで私のようです。心を頑なに固めて、神様を受け入れようとしないうちに、私を、神様は思わぬサプライズでこの教会に導いてくださり、沢山の出会いや居場所を与えて下さいました。そして私にも、「もうここで網を下ろしなさい。」と言っているように感じたのです。今まで 9 年間、教会に行っただけという気持ちでいた時には、どんなに素晴らしいメッセージを聞いても全く心に響いてきませんでした。しかし、心を開き、本当に自ら求めて教会に行った時、神様は聖書を通じて、また礼拝のメッセージを通じて、私に語りかけて下さるようになったのです。

「地上の平和をもたすために、わたしが来たと思うな。平和ではなく、つるぎを投げ込むために来たのである。」

(マタイによる福音書 10 章 34 節)

先日、この箇所についての先生のメッセージを聞いた時、まるで自分のことを言われているような気持ちになりました。クリスチャンの夫に出会い結婚したことで、イエス様は、私自身の人生に、家庭生活に、また人間関係に、つるぎを投げ込まれました。そのつるぎによって、私が今まで必死にたもとうとしてきた見せかけの平和は見事に壊されました。夫とは信仰や教会のことで言い争いもしましたし、教会と関わることで自分の親に対して後ろめたい気持ちになることもありました。「夫がクリスチャンでなければ、こんなモヤモヤした気持ちを抱えながら生きなくてすんだのに。」と思うことが何度もありました。けれども、私が自ら心を開き、本当に渇き求めた時、神様は、夫がクリスチャンだから、夫の家族がクリスチャンだからではなく、私自身にむかって救いの手を差し伸べ、本当の心の平安を与えて下さいました。結婚して 9 年。夫とは一生わかりあえることはないだろうと諦めていましたが、わたしが

神様を受け入れた時、やっと本当の家族になれた気がしました。今まで、憂鬱だった日曜日。今は一週間で一番幸せな日にかわりました。夫と出会わせてくださった神様に、心から感謝します。

*** 報告 ***



- ❖ 12月24日のクリスマスイブにはキャンドルライトサービス、25日にはクリスマス礼拝を多くの方々とともに持ちました。

- ❖ 1月1日(日)の元旦礼拝には多くの方々が出席され、ともに礼拝を持って新しい1年を歩み出し、また礼拝後には、お餅を食べながら新年をお祝いすることができ、感謝でした。また、その日はJCCNJがスタートしてから29年目の創立記念日でした。ここまで神さまに導かれ、守られたことに感謝します。30年目の今年の歩みのためにお祈り下さい。



- ❖ 1月29日(日)の礼拝後、2017年第1回教会総会が持たれ、2016年度各会計報告・教勢報告・活動報告、及び2017年度活動方針が承認されました。
- ❖ JCCNJ教会会堂取得のための積立基金は2017年1月末時点で\$567,564.06、日本円 ¥110,761 です。各地からご献金下さっている皆様に心から感謝申し上げます。

*** お知らせ ***

- ❖ 3月1日のAsh Wednesdayからイースターまで、教会はイエスの苦しみを思い、イースターを待ち望むレントの期間を過ごします。JCCNJでは、毎週金曜日午後7時30分から9時まで、教会で(4月14日のGood Fridayのみ牧師館で)レント集会を持ちます。教会員による証を分かち合い、聖書から学ぶ幸いな時です。今年のテーマは「十字架と神の国」です。ぜひ、お出かけ下さい。
- ❖ 3月5日の礼拝では、ハワイからRandy & Gay Hongoファミリーが来られ、賛美とメッセージをしてくださいます。Hongoファミリーは、16枚のCDをリリースし、Na Hoku Hanohano Awardを6度受賞しておられるハワイを代表するミュージシャンです。是非、お出かけ下さい。

- ❖ 3月12日の礼拝は東日本大震災メモリアル礼拝です。被災地からのメッセージをいただき、祈りをささげます。また礼拝の中で、岩手県宮古市で被災地支援をしておられる宮古コミュニティーチャーチへの支援献金を募ります。どなたでもご出席ください。
- ❖ 錦織牧師は3月14日(日本到着は15日夕方)から29日まで日本を訪問します。東北方面や関西方面も回りますので、集会や面談・訪問、ご家族や友人への訪問を希望される方は錦織牧師(pastor.jccofnj@gmail.com)にご相談ください。日本で使う携帯番号は070-3195-1791です。集会の予定は以下のとおりです。是非お出かけ下さい。
 - 19日(日)10:30am ホーリネス・深川木場教会礼拝
(東京都江東区木場3-7-12, 03-3642-4005)
 - 20日(月・祝)4pm JCCNJ リユニオン(東京中野・五賀宅)
 - 22日(水)10:30am チャーチ・オブ・ゴッド川崎教会祈禱会
(神奈川県川崎市幸区南幸町3-20-1 044-511-0641)
 - 25日(土)3pm JCCNJ リユニオン
(ホーリネス・東京中央教会
東京都新宿区北新宿1-24-12, 03-3371-3674)
 - 26日(日)9am & 10:30am ホーリネス・東京中央教会礼拝
- ❖ 3月19日の礼拝では宮内康弘先生(ニューヨーク日本語教会牧師)、26日礼拝は栗栖信之先生(プリンストン日本語教会牧師)がメッセージを取り次いでくださいます。3月17日のレント集会では立石尚志先生(グリニッチ福音教会牧師)、24日のレント集会では西川晃充先生(ユニオン日本語教会牧師)がリードしてくださいます。
- ❖ 4月1日(土)の午後3時30分からJOYJOY イースターをいたします。エッグペイント、ゲーム、聖書のお話、エッグハントなど、子どもたちのためのイベントです。どなたでもおいで下さい。
- ❖ 今年のイースターは4月16日です。イースター礼拝及び愛餐会(お食事会)にご家族やお友達とお誘い合わせの上お出かけ下さい。
- ❖ 3月のマンハッタンオアシス、牧師館でのFriday Night オアシスはお休みです。4月のマンハッタンオアシスは4月5日(水)に変更になっています。
- ❖ 4月の祈禱会は通常の第3日曜日から第2日曜日(9日)に変更いたします。
- ❖ 今年のJOYJOY キャンプは8/7-11の予定です。詳しくは5-6月の月報でお知らせします。
- ❖ 礼拝のメッセージは英語に同時通訳されております。
- ❖ JCCNJでは郵送版に加えて、内容は同じですが、EメールでのPDF版の月報も発行しています。郵送からEメールへの切り替えをご希望される方は、hisho@jccofnj.orgまでご連絡ください。なお、Eメールにご登録頂きました方には、隔月発行の月報に加えて、狭間の月に、Eお知らせをお届けします。
- ❖ 当教会では、みずほ銀行麹町支店(店番号021)に日本円の口座があります。(口座番号は、ニュージャージー日本語キリスト教会一般献金:1085657、ニュージャージー日本語キリスト教会 会堂建築献金:1085665です。

120 East Pleasant Avenue
Maywood, NJ 07607
USA

教会: 201-712-9833
牧師館: 201-251-7977
牧師携帯: 201-221-6244
HP: jccofnj.org
牧師メール: pastor.jccofnj@gmail.com

2017年3・4月号 月報

3月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
* 牧師休日			10:30 クロッキー教室 (三村宅) 牧師面談日 (NJ)		10:00 Ridgewood 聖書を読む会 (牧師宅) 19:30 レント集会 (教会)	15:30 JoyJoyシンガーズ (教会)
5	6	7	8	9	10	11
11:45 聖歌隊練習 12:45 英語バイブル・クラス / The BRAVE 折り会 13:30 聖餐礼拝(ホンゴー師)	東海岸 日本語 教会 牧師会	*	牧師面談日 (NY)	16:00 JoyJoyキッズ'クラブ' in Maywood	19:30 レント集会 (教会)	15:30 JoyJoyシンガーズ (教会)
12	13	14	15	16	17	18
11:45 聖歌隊練習 12:45 英語バイブル・クラス / The BRAVE 折り会 13:30 震災メモリアル礼拝(錦織師) 礼拝後 役員会	*	←		牧師日本訪問(3/29まで)	16:00 JoyJoyキッズ'クラブ' in Leonia	19:30 レント集会 (立石師・教会) 15:30 JoyJoyシンガーズ (教会)
19	20	21	22	23	24	25
11:45 祈禱会 12:45 英語バイブル・クラス / The BRAVE 折り会 13:30 主日礼拝(宮内師)					19:30 レント集会 (西川師・教会) 16:30 BIG集会 (教会)	15:30 JoyJoyシンガーズ (教会)
26	27	28	29	30	31	4/1/2017
11:45 聖歌隊練習 12:45 英語バイブル・クラス / The BRAVE 折り会 13:30 主日礼拝(栗栖師)			→		19:30 レント集会 (教会)	15:30 JoyJoyイースター (教会)

4月						
日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8
11:45 聖歌隊練習 12:45 英語バイブル・クラス / The BRAVE 折り会 13:30 聖餐礼拝(錦織師)		*	10:30 クロッキー教室 (三村宅) 牧師面談日(NJ) 19:15 マンハッタンオアシス (244 Studios 244 W. 54 Street, 10th floor.)		10:00 Ridgewood 聖書を読む会 (未定) 19:30 レント集会 (教会)	15:30 JoyJoyシンガーズ (教会)
9	10	11	12	13	14	15
11:45 祈禱会 12:45 英語バイブル・クラス / The BRAVE 折り会 13:30 主日礼拝(錦織師) 礼拝後 役員会		*	牧師面談日 (NY)	16:00 JoyJoyキッズ'クラブ' in Maywood	19:30 Good Friday集会 (牧師館)	15:30 JoyJoyシンガーズ (教会)
16	17	18	19	20	21	22
11:45 聖歌隊練習 12:45 英語バイブル・クラス / The BRAVE 折り会 13:30 イースター礼拝(錦織師) 礼拝後 愛餐会		*	10:30 クロッキー教室 (三村宅) 牧師面談日 (NJ)	16:00 JoyJoyキッズ'クラブ' in Leonia	10:00 Ridgewood 聖書を読む会 (未定) 19:00 Friday Night オアシス (牧師館)	15:30 JoyJoyシンガーズ (教会)
23	24	25	26	27	28	29
11:45 聖歌隊練習 12:45 英語バイブル・クラス / The BRAVE 折り会 13:30 主日礼拝(錦織師)		*	牧師面談日 (NY)			15:30 JoyJoyシンガーズ (教会) 16:30 BIG集会 (教会)
30						
11:45 聖歌隊練習 12:45 英語バイブル・クラス / The BRAVE 折り会 13:30 主日礼拝(錦織師)						



3.11.2011

あれから6年。震災で亡くなられた方々を偲び、被災されたお一人お一人に慰めと希望、神様の祝福がありますようにと願い、今年も追悼記念の時を持ちます。

東日本大震災メモリアル礼拝

Great East Japan Earthquake Memorial Service

* * *

2017年 **3月12日(日)** 午後1時半～3時

入場無料 (礼拝の中で復興支援のための献金の時があります。)

皆さまからの献金は、岩手県宮古市を中心に震災直後から地域と関わりながら復興支援を続けている宮古コミュニティ・チャーチへ送られます。

会 場 : ニュージャージー日本語キリスト教会

Japanese Christian Church of New Jersey
c/o Zion Evangelical Lutheran Church

120 East Pleasant Avenue, Maywood, NJ 07607

(Passaic Street側入口前に広い駐車スペースあり)

教 会 : 201.712.9833 お問い合わせ : 201.221.6244 (錦織牧師)

www.jccofnj.org



Joy Joy Easter

Saturday, April 1st
3:30~5:30pm

~プログラム~
エッグペイント*ゲーム
イースターのお話*エッグハント



会 場 : ニュージャージー日本語キリスト教会
Japanese Christian Church of New Jersey
c/o Zion Evangelical Lutheran Church
120 East Pleasant Avenue, Maywood, NJ 07607

(Passaic Street側入口前に広い駐車スペースあり)

教 会 : 201.712.9833 お問い合わせ : 201.251.7977 (錦織牧師)

www.jccofnj.org



HAPPY EASTER!

He is Risen

あなたがたは、なぜ生きた方を死人の中にたずねているのか。
そのかたは、ここにはおられない。
よみがえられたのだ。(聖書)

春の訪れを告げるイースターは、
イエスの復活をお祝いする時です。
ともに賛美と祈りを捧げ、
聖書の言葉に耳を傾けましょう。
礼拝の後にはどなたでも参加大歓迎の
食事会もあります。
ぜひお出かけください。

4.16.sun

12:30-1:20pm

The BRAVE (教会学校)

1:30-3:00pm

イースター礼拝

礼拝後

食事会

ニュージャージー日本語キリスト教会
Japanese Christian Church of New Jersey
c/o Zion Evangelical Lutheran Church
120 East Pleasant Avenue
Maywood, NJ 07607

Church : 201-712-9833
Pastor Nishikori : 201-221-6244
HP : jccofnj.org



地図はこちらをスキャン